

「2020年度医師臨床研修マッチング中間公表第4位」

医師臨床研修マッチング協議会から9月25日に発表された「医師臨床研修マッチング」の中間公表において、全国81大学病院本院中4位となりました。

このランキングは、医学部6年生が希望する卒業後の研修先を1位希望者の多い順にランキングしたものです。

和歌山県立医科大学附属病院は、全国の大学病院の中で昨年に引き続き、今年も4位と上位に入り、常に10位以内にランキングされています。

順位	大学病院名	定員	第一希望者数				
		2020	2020	2019	2018	2017	2016
1(↗)	東京大学医学部附属病院	105	82	62	96	86	93
2(↘)	東京医科歯科大学医学部附属病院	94	71	76	92	101	104
3(↘)	大阪医科大学附属病院	56	56	62	38	62	66
4(→)	和歌山県立医科大学附属病院	75	47	51	45	68	56
4(↗)	自治医科大学附属病院	58	47	29	21	34	42
6(↗)	昭和大学病院	36	43	23	37	26	42
7(↘)	関西医科大学附属病院	45	42	50	42	30	38
8(↘)	京都大学医学部附属病院	76	40	51	57	66	69
8(↗)	慶應義塾大学病院	52	40	28	37	30	29
10(↘)	日本医科大学附属病院	47	39	41	31	44	27

※ 研修医マッチングとは

医学部を卒業し、医師免許を取得した医師においては、診療に従事するにあたり、臨床研修を受けることが医師法により定められています。

マッチングとは、この臨床研修先を決定するシステムで、医師免許を得て臨床研修を受けようとする者（研修希望者）と、臨床研修を行う病院（研修病院）の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するものです。